

研究主題

豊かで創造的なゆとりある教育課程の編成と実践

I 主題設定の理由

今、子どもたちの学力向上に関する期待が、学校内外から広く求められている。私たちは、「子どもたちに本当につけさせたい学力」とは何かをあらためて問い直し、自主創造的な教育実践を積み重ねることによって、これらの声に対する結果を出していかなければならない。

子どもたちに「ゆたかな学び」を保障するために、質の高いカリキュラムや実践を創造していくことは、私たち教職員の使命である。子どもの実態をふまえ、教材の活用や授業の展開を徹底的に検討することに加え、カリキュラムや授業プランを工夫して、その内容や方法を創り変えていく必要がある。

本部会ではこれまでに、カリキュラム編成の工夫について、主に総合的な学習の時間を中心に研究を進めてきた。新学習指導要領においては「基礎的・基本的な知識・技能の習得」と「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な、思考力・判断力・表現力等の育成」によって学力向上を図ることが示されているが、時間数が削減された総合的な学習の時間においては、各教科で学んだ知識や能力を活かすことによって、その成果を高めることが期待されている。そこで本部会では、今年度からは総合的な学習の時間だけではなく、他の教科での実践も含めた自主編成によるカリキュラムの工夫についての研究を進め、検証結果を日常実践に還元していくことを目指した。

授業実践においては、多様な視点から教材や単元を分析しながら、「どのように教えたらいいか。」「どういう授業を展開したら効果的か。」を模索していくことを基本とし、定められた指導計画によるものではなく、「教科書“で”教える。」という意識を大切にしながら、自主創造的な学習プランを策定して実践を進めてきている。

成果の検証にあたり、今年度特に重視したのは次の3点である。

- 1 授業（単元）における、「子どもにつけさせたい力」は何かを明らかにする。
- 2 授業（単元）において、授業者が「自主編成した部分はどこか。」「工夫したところや作り直した点はどこか。」を明らかにする。
- 3 授業（単元）のふり返りや分析を丁寧に行い、成果と課題を明らかにする。

今年度得られた検証結果を日常実践に還元していくと共に、すべての子どもたちに「ゆたかな学び」を保障していくことによって、結果として子どもの学力向上につながるように、内容や方法を捉え直す努力を積み重ねていきたい。

II 研究の内容

1 総合的な学習の時間や各教科に関わるカリキュラムづくり

(1) 研究授業と授業分析，地域素材の教材化

・奥野田小 第6学年 総合的な学習の時間

「伝え合おう 奥野田地区の昔から今に伝わるもの」授業者 山縣重人 教諭

(2) 各教科等における個人実践発表

・「学級力プロジェクト・活用学習に関わる実践」日川小 原喜雄校長先生

・「算数科における導入の工夫」大藤小（第6学年）小野紀男教諭

・「書写（毛筆）指導法の工夫」祝小（第6学年）岡利光教頭先生

・「ワイン樽太鼓の実践」勝沼小（第5学年）古屋宏記教諭

・「外国語活動の実践」牧一小（第4学年）新海直仁教諭

2 今日的な教育課題についての学習会・情報交換

III 研究の成果と課題

1 成果

(1) 今年度から研究対象を「総合的な学習の時間」だけではなく他教科にも広げたことにより、様々なカリキュラムの工夫にふれることができた。部会員相互による実践の交流を通して、自主編成的なアイデアや具体的な指導法を還流することができ、研究の広がりを実感することができた。

(2) 研究授業においては、子どもの実態をふまえた教材開発や、効果的な授業プランの構築を模索することができた。指導者による綿密な教材分析の有効性と、めざす子ども像に通じる確かな指導意図を持つことの大切さを再認識することができた。地域の文化財を中心にしてダイナミックに学び合う子どもたちの姿が見られ、部会テーマに迫る豊かで自主創造的な授業のあり方について研究を深めることができた。

(3) 授業の分析において、児童作品や感想記述などを時間をかけて多角的に分析したり、画像や授業の映像を効果的に活用したりすることによって、子どもの変容のみとりに活かすことができた。

2 課題

(1) 「子どもにつけさせたい力」（育てたい力）を、どのように示す（表記する）かについて検討すると共に、子どもの主体的な学びを喚起できるような魅力ある単元構成を模索していくことが必要である。

(2) 6人という少人数なので、参加者全員による主体的な発言や活発な討議ができることから研究討議が深まるというメリットはあるが、研究の広がりや円滑な部会運営という点において、より多くの先生方に本部会に参加していただくとありがたいと思います。

（部長 新海直仁）